令和7年度美術科　年間指導計画　　海田町立海田西中学校

学校教育目標		ていねいさ　続けること											
教科の目標		表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに，感性を豊かにし，美術の基礎的な能力を伸ばし，美術文化についての理解を深め，豊かな情操を養う。											
育てようとする資質・能力		主体性，コミュニケーション能力，メタ認知											
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事等		入学式		体育祭		子ども議会	職場体験学習	文化祭		修学旅行			卒業式
3学年	単元名	「空想は現実を超えて」 教科書：美術2・3下 P12・13、55	「日本美術と世界美術の歩み」 教科書：美術2・3下 P12・13	「空想は現実を超えて」 教科書：美術2・3下 P12・13	「空想は現実を超えて」 教科書：美術2・3下 P12・13		「篆刻をつくろう」 資料集：P83	「篆刻をつくろう」 資料集：P83	「篆刻をつくろう」 資料集：P83	「篆刻をつくろう」 資料集：P83	「フリップブック」 資料集：100・101	「フリップブック」 資料集：100・101	「フリップブック」 資料集：100・101
		「想像の世界を描く」 資料集P56～57	「西洋との出会い」 資料集P118～119						「イメージを追い求めて」 教科書：美術2・3下 P18・19				
		「目を閉じれば広がる世界」資料集P128～129	「ジャポンにひらめきを得た」資料集P116~117										
	主な内容	夢，想像や感情などの空想や心に広がる世界などから主題を生み出す。	明治以降の近代化による「洋画」というジャンルについて学ぶ。	夢，想像や感情などの空想や心に広がる世界などから主題を生み出す。	夢，想像や感情などの空想や心に広がる世界などから主題を生み出す。		使用する場合や目的を考え、身近に使える篆刻を制作する。	使用する場合や目的を考え、身近に使える篆刻を制作する。	単純化や省略，強調し構想を練る。	主題を基に，単純化や省略，強調し構想を練る。	動きを扱った平面表現から映像表現について学ぶ。	フリップブックパラパラ漫画を制作する。	フリップブックパラパラ漫画を制作する。
		絵の具などの特性を生かし，意図に応じて創意工夫して表す。	日本と西洋の美術の関係について理解する。	絵の具などの特性を生かし，意図に応じて創意工夫して表す。	絵の具などの特性を生かし，意図に応じて創意工夫して表す。				材料や用具を関連付けたり生かしながら創造的に表す。	材料や用具を関連付けたり生かしながら創造的に表す。	編集の効果について理解する。		自分や友達の作品を鑑賞し，根拠を明らかにして意見を交わす。
			作品を鑑賞し，根拠を明らかにして意見を述べる。		自分や友達の作品を鑑賞し，根拠を明らかにして意見を交わす。				篆刻の持ち手をデザインする。	自分や友達の作品を鑑賞し，根拠を明らかにして意見を交わす。	フリップブック「パラパラ漫画」を制作する。		
2学年	単元名	「ひと目で伝わるみんなのデザイン」 教科書：美術2・3上 P40・41	「日本の伝統色」 教科書:美術2・3上 P62	「ひと目で伝わるみんなのデザイン」 教科書：美術2・3上 P40・41	「自由な視点で風景を見つめる」教科書：美術2・3上　P14～15		「季節を感じる和菓子」 教科書：美術2・3上 P34・35	「季節を感じる和菓子」 教科書：美術2・3上 P34・35	「季節を感じる和菓子」 教科書：美術2・3上 P34・35	「瞬間の美しさを形に」 教科書：美術2・3上 P12・13	「瞬間の美しさを形に」 教科書：美術2・3上 P12・13	「瞬間の美しさを形に」 教科書：美術2・3上 P12・13	「瞬間の美しさを形に」 教科書：美術2・3上 P12・13
		「マークで伝える」 資料集P	「色彩の特徴を深く知る」 教科書：美術2・3上 P63		「写真表現の魅力」 教科書：美術2・3上　P16～17					「形に込めた思い」 資料集P124～125	「粘土でつくる」P64		
			「形と色の構成」 資料集P88～89		「構図と遠近法」 資料集P16～17					「動きのかたち・時間のかたち」資料集P126～127			
	主な内容	オリジナルのロゴ、マークを制作する。	オリジナルのロゴ、マークを制作する。	オリジナルのロゴ、マークを制作する。	対象を切り取る構想を練る。同じ対象を異なる視点でとらえる。		和菓子の自然や季節感を取り入れた日本の伝統美や特性について理解する。	主題を基に粘土の特性を生かし，見通しを持って表す。	互いの作品のよさや美しさ，表現の工夫などについて話し合う。	動きや時間の表現を試みた彫刻作品を鑑賞し表現の特徴を掴む。	粘土の特性を生かし量感や動きを意識し人体を塑像する。	粘土の特性を生かし量感や動きを意識し人体を塑像する。	粘土の特性を生かし量感や動きを意識し人体を塑像する。
		分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。	配色を工夫する。	分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。	視点による印象の違いや効果について考察する。		主題を基に粘土の特性を生かし，見通しを持って表す。			作品を鑑賞し、自身の意見を述べる。	道具を工夫して造形に生かす。	道具を工夫して造形に生かす。	道具を工夫して造形に生かす。
			絵の具で着彩する。平塗りでむらなく仕上げる。	自分や友達の作品を鑑賞し，根拠を明らかにして意見を交わす。									作品を鑑賞し、自身の意見を述べる。
1学年	単元名	「見つめて、感じて、描いて」 教科書：美術1　P12・13	「見つめて、感じて、描いて」 教科書：美術1　P12・13	「さまざまな技法で描く」 教科書：美術1　P63	「色彩の基本・仕組み」 教科書：美術1　P70・71		「祭りを彩る造形」 教科書：美術1 P54～55	「祭りを彩る造形」 教科書：美術1 P54～55	「文字が生み出すイメージ」 教科書：美術1　P40～43	「文字が生み出すイメージ」 教科書：美術1　P40～43	「紙で作る」 資料集P84～85	「紙で作る」 資料集P84～85	「紙で作る」 資料集P84～85
		「どんなふうに描きたい？」 教科書：美術1　P62	「どんなふうに描きたい？」 教科書：美術1　P62				「美と情熱の伝承」 資料集P134～135		「文字の基本」 教科書：美術1　P65				
									「文字で伝える」 資料集P92～93				
	主な内容	鉛筆の特性を生かして，意図に応じて工夫して表す。	着彩道具の使い方を学ぶ。	モダンテクニックで絵の具の特性を理解する。	色彩理論について理解する。		世界の様々な祭りから、それぞれのお面の役割りについて理解する。	粘土の特性を生かしてお面を制作する。	デザインされた文字の形や色彩から受ける印象やその違いを考える。	分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。	紙の特性を活かして装飾を作る。	紙の特性を活かして装飾を作る。	紙の特性を活かして装飾を作る。
		スケッチなどにより形や色彩の特徴を確認する。			色相環のワークシートに色を作って塗る。		粘土の特性を生かしてお面を制作する。	作品を鑑賞し、自身の意見を述べる。	文字の意味を基に，伝える相手や場面などから主題を生み出す。	互いの作品を鑑賞し合い，表現の意図や工夫について話し合う。			互いの作品を鑑賞し合い，表現の意図や工夫について話し合う。
							作品を鑑賞し、自身の意見を述べる。		レタリングと装飾のデザインを考える。				